# 【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

 【提出先】
 関東財務局長

 【提出日】
 平成24年8月6日

【四半期会計期間】 第90期第1四半期(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

【会社名】 東洋証券株式会社

【英訳名】TOYO SECURITIES CO., LTD.【代表者の役職氏名】代表取締役社長 大 畠 勝 彰【本店の所在の場所】東京都中央区八丁堀4丁目7番1号

【電話番号】 03(5117)1040(代表) 【事務連絡者氏名】 経営企画部長 松 本 誠

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区八丁堀4丁目7番1号

【電話番号】03(5117)1040(代表)【事務連絡者氏名】経営企画部長 松 本 誠【縦覧に供する場所】株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所

(大阪府大阪市中央区北浜1丁目8番16号)

松戸五香支店

(千葉県松戸市常盤平5丁目18番1号)

横浜支店

(神奈川県横浜市中区本町2丁目22番地)

名古屋支店

(愛知県名古屋市中区栄4丁目1番1号)

広島支店

(広島県広島市中区中町7番32号)

山口支店

(山口県山口市中市町1番10号)

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年8月11日に提出いたしました第90期第1四半期(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

#### 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 提出会社の状況

- 3 業務の状況
- (3) 自己資本規制比率

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第3 【提出会社の状況】

- 3 【業務の状況】
- (3) 自己資本規制比率

(訂正前)

区分			前第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	当第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日)
基本的項目(百万円)		(A)	32,058	32,077
補完的項目	その他有価証券評価差額金 (評価益)等(百万円)		75	127
	金融商品取引責任準備金等 (百万円)		158	140
	一般貸倒引当金(百万円)		50	8
	計(百万円)	(B)	284	276
控除資産(百万円)		(C)	9,881	9,263
固定化されていない自己 資本(百万円)	(A) + (B) - (C)	(D)	22,461	23,090
リスク相当額	市場リスク相当額 (百万円)		682	1,227
	取引先リスク相当額 (百万円)		<u>625</u>	<u>436</u>
	基礎的リスク相当額 (百万円)		3,033	2,938
	計(百万円)	(E)	<u>4,341</u>	<u>4,603</u>
自己資本規制比率(%)	(D) / (E) × 100		<u>517.3</u>	<u>501.6</u>

<sup>(</sup>注) 市場リスク相当額の月末平均額は前第1四半期累計期間856百万円、当第1四半期累計期間1,055百万円、月末最大額は前第1四半期累計期間988百万円、当第1四半期累計期間1,227百万円、取引先リスク相当額の月末平均額は前第1四半期累計期間608百万円、当第1四半期累計期間463百万円、月末最大額は前第1四半期累計期間625百万円、当第1四半期累計期間482百万円であります。

#### (訂正後)

区分			前第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	当第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日)
基本的項目(百万円)		(A)	32,058	32,077
補完的項目	その他有価証券評価差額金 (評価益)等(百万円)		75	127
	金融商品取引責任準備金等 (百万円)		158	140
	一般貸倒引当金(百万円)		50	8
	計(百万円)	(B)	284	276
控除資産(百万円)		(C)	9,881	9,263
固定化されていない自己 資本(百万円)	(A) + (B) - (C)	(D)	22,461	23,090
リスク相当額	市場リスク相当額 (百万円)		682	1,227
	取引先リスク相当額 (百万円)		<u>717</u>	<u>506</u>
	基礎的リスク相当額 (百万円)		3,033	2,938
	計(百万円)	(E)	<u>4,433</u>	<u>4,672</u>
自己資本規制比率(%)	(D) / (E) × 100		<u>506.6</u>	<u>494.1</u>

<sup>(</sup>注) 市場リスク相当額の月末平均額は前第1四半期累計期間856百万円、当第1四半期累計期間1,055百万円、月末最大額は前第1四半期累計期間988百万円、当第1四半期累計期間1,227百万円、取引先リスク相当額の月末平均額は前第1四半期累計期間690百万円、当第1四半期累計期間528百万円、月末最大額は前第1四半期累計期間717百万円、当第1四半期累計期間548百万円であります。